



熊野中学校生徒の皆さんが消火協力で表彰

年末12月26日(金)の昼過ぎ、

家屋の密集している熊野中学校武道館のすぐそばで火災がありました。発見から消防車到着まで、近所の人たちとともに、クラブ活動中の野球部、バスケット部、卓球部、水泳部など50人余の生徒たちが、校内のバケツを集め、水や汗でびしょ濡れになりながら必死に消火に協力し、隣家への延焼

をくい止めました。

中学校には、お礼の手紙や励ましの電話が相次ぎ、このたび1月16日(金)には海田地区消防署から消防長表彰を受けました。

礼状の主は「昨今の暗いニュースの多い中で、こんな中学生がいらつしやることをほめてあげてください」と結んでおられました。

(学校教育課)

「書くことの力」をつけるため③

書くことの力をつけるために、本年度は国語科に重点を置いて指導してきました。環境を守る工夫についてまとめた4年生の意見文集、3年生が作った自己紹介ブック…。それぞれの学年でたくさんの作品ができあがりしました。

しかし、書くことの力をつけるのは、何も国語科に限ったことではありません。理科や社会、あるいは体育など全教科を通しての取り

組みも大切なのです。

たとえば、1年生の生活科。大切に育ててきたアサガオの種がとれた喜びをアサガオの花や葉っぱ型のカードを習いたてのひらがなで一生懸命書きました。

3年生以上の総合的な学習では、地域の方からたくさんのお話を聞いていただき、わかったことを絵本や新聞、図鑑などにまとめていきます。豊かな体験をさせることは、子ども達に書く

熊野中学校



熊野第二小学校

意欲を高めさせる絶好の場となるのです。

それぞれの教科の特性を生かしつつ、国語科とのかかわりを明らかにして、いかに書く力を高めていくか。来年度に向けてさらに研究を続けます。(学校教育課)



文部科学大臣表彰



平成15年10月30日(木)・31日(金)に新潟市で開催された第54回全国学校給食研究協議会において女夫池百合子さん(神田)が平成15年度給食功労者として文部科学大臣表彰を受けられました。

女夫池さんは呉市内の小学校に学校栄養職員として27年余り勤務『学校給食の充実』と『食に関する指導の推進』のために大いに貢献されました。この功績が評価されこのたびの受賞となりました。

(学校教育課)



県民の文化活動への参加意欲を喚起するとともに、地域に根ざした文化の継承と新しい文化の創造に資することによって、地域文化の振興に寄与することを目的にして開催されます。

とき 2月22日(日) 10:00～
ところ 川尻町総合文化センター
出演 12市町43団体

熊野町からは、ソソリーサ、若寿会、山川流たかすぎ会の3団体が代表として出場します。

(生涯学習課)



安芸地区文化交流「書作品展」

昨年12月6日(土)～14日(日)の間、町民会館で開催されました。生活文化圏を共にする安芸地区(安芸区、府中町、海田町、熊野町、坂町)の住民の方から、多くの作品の応募があり、相互交流の機会を提供し、地域ぐるみの文化交流の振興を図る目的で実施しました。

(生涯学習課)

県民文化祭呉・安芸地区大会